

い k i i k i LIFE エイジングマガジン みやぎ 春号 SPRING

2018年3月20日発行

発行 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目2-3
TEL.022-223-1171 FAX.022-223-1151
ホームページ <http://www.miyagi-sfk.net/>
(※トップページの「広報」で紙面を閲覧できます)

企画編集 河北新報社
協力 宮城河北会

INDEX

- 3-4 宮城シニア美術展
- 5、7 舞の海秀平さん講演会、インタビュー
- 9 “もったり”体型バイバイ体操
- 10 宮城いきいき便り
- 11 いきいきSUNクラブnews
- 12 いきいきサロン／短歌／俳句／川柳
- 13 イベント&トピックス／シネマレビュー
- 14 ピックアップ
- 15 健康・暮らし相談Q&A

第25回 宮城シニア 美術展

宮城県に住む60歳以上のアマチュアを対象にした公募展が、昨年11月30日から12月3日まで、県美術館県民ギャラリーで開催された。日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門の出品数は個人・団体から250点。円熟の技が光る力作がそろい、来場者の目を引きつけた。各部門の最優秀・優秀作品は、今秋開かれる「ねんりんピック富山2018」の美術展部門に出品される。今回は最優秀受賞者にインタビューした。



洋画
晩秋

最優秀賞



写真
いつぶく

あふれるエネルギー、
光る技と感性



栗原市
斎藤文子さん (76)

今回の絵は岩手県の平庭高原で描いたスケッチが元です。ポイントは地面に落ちている枯れ葉。本物の枯れ葉をスタンプのように使って描きました。鮮やかな部分と暗い部分がくっきり分かれたことで、絵に奥行きを出せたと思います。静かな森でゆったりとスケッチした時間はとても幸せでした。絵を描いて養ったセンスは、家業の美容師の仕事にも生かしていけたらと思っています。



石巻市
佐藤瑞夫さん (83)

秋に女川魚市場近くで出会った、一服中の漁師を撮影しました。少し離れた場所から、望遠レンズで何枚か撮影。漁師の佇まいや紫煙の形で選びました。シニア美術展には毎年応募し、最優秀賞は初めて。退職後に本格的に始めた趣味が認められたようでうれしかったです。その時々で表情が異なる、人物を撮影するのが好き。これからも心に響く写真を撮り続けます。